

議長メッセージ

新型コロナウイルス感染症への対応について

昨年12月に中国湖北省武漢で初の感染者が出てから、新型コロナウイルスの感染者数は、発生から約3ヶ月を迎え中国のみならず、世界に広まり国内でも多くの感染者が確認されています。そうした中、大変憂慮すべき事態ではありますが、本市においても感染が確認されています。

市議会としては、市がBCPを発動し「新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置したことを受けて、市議会BCPを発動し「西宮市議会災害対策支援本部」を3月2日（月曜日）に設置し、同日、第1回本部役員会議を開催し、定例会の日程変更等について協議しました。そして、市が当面の対応・対策に専念できるよう3月定例会の日程を変更し、3月3日から3月6日までを休会としました。

この間、西宮市議会災害対策支援本部役員会議を連日開催し、市との情報共有・意見交換を実施しています。今後も、災害対応の体制をとりつつ3月9日からは、本会議・常任委員会・予算特別委員会を開催し、重要な議案や予算の審査をしてまいります。

市民の皆様におかれましても、市からの情報をしっかり受け止めていただき、丁寧な手洗い、うがいや、十分な睡眠、栄養のある食事を通じて自己免疫力を高めていくことに注力していただきますよう心よりお願い申し上げます。

市議会といたしましても、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止し、市民の皆様の安全・安心確保のため、市当局と力を合わせて全力で取り組んでいきます。

令和2年3月7日

西宮市議会議長 大石 伸雄